



SERVE TO CHANGE LIVES

脇町ロータリークラブ

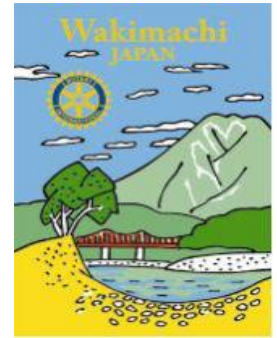
第2670地区

徳島第2分区 脇町ロータリークラブ

2022年1月20日 木曜日

第23回例会 No.2780

会員総数: 39名 修正出席率: 69.23%



◎メークアップ

無

◎会長挨拶

皆さん、こんにちは。

17日に阪神淡路大震災から27年、9866日が経ったそうです。昨年、白川前会長が挨拶で震災の話をしていましたが、私も毎年思い出すことがあります。

当時、大学生の妹が神戸市長田区で住んでいました。長田区と言えばニュースで火災のシーンが何度も映し出されて、甚大な被害を受けた地域です。

震災が起こった日の朝、両親が妹に電話をかけても繋がらないので迎えに行くということで、一緒に行くことになりました。近所のスーパーで水と食材を購入して車に詰め込んで出発しました。淡路ルートは渋滞で動けないと聞いたので瀬戸大橋から姫路市を通るルートを選びました。姫路市からは大渋滞で夜遅くに須磨区までたどり着きましたが、須磨区からは通行止めで車は入らせてもらえず、たまたま空いていた駐車場に飛び込んだ家が北川さんという同じ名字の方で気持ちよく車をおかせてもら

北川会長

えました。そこから火の海の中をガス漏れの家や倒壊家屋を避けるように歩きました。ナビがない時代に父が妹を数回送って行っていた記憶だけを頼りに妹のマンションを目指しました。どこをどのように通ったかも覚えていません。車が入れない神戸の町を一台の車が走っていて、その車の方も妹を探していたそうで、歩いていた私たちに道を訪ねられましたが、こちらも妹を探していることを話すと、その方の妹さんとは連絡がついて生存が確認出来ているので、お宅の妹さんを探そうと車に乗せてくれました。どこかに避難しているかも知れないので体育館等の避難所を何力所が回りましたが見つからず、避難できてない可能性も考えマンションに向かいました。何とか辿り着き真っ暗闇の倒壊家屋の中にポツンとある人気のないマンションに向かって何度か叫ぶと窓から妹が顔を出しました。マンションのオーナーが管理人だったので話を聞くと鉄筋コンクリート造で耐震の工事をしていたので火災も倒壊も免れてマンションの住人は全員無事だったそうです。その時も今も変わらず思うことは人を助けるのは人しかいない。人を守るのも人しかいないということです。

◎幹事報告

須藤幹事

到着週報 ●鴨島RC、阿波池田RC、美馬RC、洲本RC

到着書類 ●

その他 ●美馬市の社協へ10万円、つるぎ町の社協へ5万円寄付させていただきました。

◎卓話 美馬市経済部 観光交流課 課長 山川一美様 課長補佐 石田貴志様

山川課長 貴重なお時間をいただきまして今やっております美馬市の観光政策について、皆様のご協力、ご支援をいただきたくお話をさせていただきます。コロナ禍もありましてなかなか観光政策が前に進まない状況も続いておりますが、その中で観光産業に携わっている方々は非常に厳しい状況になっていることを我々も認識しております。それに何とか一子に報いたいと思っております。そのためにも本日お持ちしたお話の内容を実施したいと思っております。この事業の成功のためには皆様のご協力とご理解が必要です。ぜひともよろしくお願いたします。どの業種も厳しいところはあると思いますが、観光行政とし皆様にご理解いただき同じベクトルで進んでまいりたいと思っておりますので、美馬市の活性化のためにもどうぞよろしくお願いいたします。

石田課長補佐 お配りした資料を元にご説明したいと思っております。コロナ禍により特に宿泊、飲食、観光の方が非常に不安を抱えている状況です。しかしながら、過去を振り返りますと、観光需要は必ず回復してきました。実際コロナ終息後、旅行に行きたい方はJTBの調べによると約7割いるそうです。行きたいところは、北海道、沖縄、京都の順ですが、この徳島に観光需要回復の兆しが見えるのは遅いのではないかと考えています。でも、それを少しでも早めようと思い、今回この観光プロモーションプロジェクトの推進事業（ドラマやCMなどのロケを誘致し、さらにロケ地ツアー、コラボ商品開発を推進し、市民を元気にするという観光が本来持っている社会的意義を確率すること）をやっけていこうということになりました。これにより、撮影、滞在支援などを行い、美馬市の魅力、認知向上に繋げていきたいと考えています。SDGsでは、8番の働きがい、経済成長。11番の住み続けられるまちづくりそして、17番のパートナーシップで目標を達成を掲げています。現在は、食と家族愛をテーマにした漫画を題材に進行しております。聞きなれないかもしれませんが、企業版ふるさと納税というものがあまして、もちろん税制優遇もあり、これにより美馬市外の法人様から寄付をいただき、それを活かした運営も考えております。過去にも映画の撮影がなかったわけではございません。虹をつかむ男や水戸黄門、琥珀の夢のロケなどもやっておりますが、やはりなかなかツーリズムという観点をもてていなくロケの成功が目的になってしまい、それを有効活用、PRができていませんでした。アフターコロナにおける地域活性化の起爆剤として改めてチャレンジしていきたいと考えております。R3年のプロジェクトとしては、先ほどお話した幻冬舎コミックスであります僕らの食卓という漫画を題材に食と家族愛をテーマに制作していく予定です。ふるさと納税では、目標6000万の寄付を募っております。R4、5年の計画は、そのロケをきっかけとしたツーリズムの造成（ロケ地ツアー、商品開発など）と新たなロケ誘致を考えています。地域の受け入れ体制、地元企業との連携、ロケ地としての情報発信様々なことが考えられます。ぜひ皆様にもご協力いただければと思います。また、これにより、観光関連産業の活性化、市民のモチベーションの向上、地域発のまちづくりにつなげて行きたいと考えています。皆様には、企業版ふるさと納税で支援いただける企業紹介、撮影場所、スタッフ紹介などの撮影協力、ロケツーリズム造成における協力（コラボ商品やPRなど）などのご協力をいただければと思います。以上となりますが、ぜひよろしく願いいたします。

◎ニコニコボックス

岡本会員、六車会員

次回例会	2022年1月27日（木）12：30より 清月屋敷
卓話	鉄野 豊 会員

☆次の会員は例会欠席でした。メイクアップして下さい。

一井会員、川原会員、木下会員、郷司会員、須藤会員、千葉会員、豊島会員、秦会員、平山会員、藤村会員
南善幸会員、吉野会員

☆次回例会の出欠を小野出席委員長まで連絡してください。